

キャラクター名
月城 紫音(つきしろ しおん)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	エンジェルハイドウ					
オプション			年齢	16歳	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	殺戮	初期侵食率	34%	
出自	双子	経験	記憶喪失	邂逅	家族	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	1	0			2	行動値	11
感覚	5	0	0			5	(非装備時)	11
精神	1	0	0			1	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
戦闘用人格(デュアルフェイス)	P	N		
神埼 湊	P 慈愛	N 隔意		
夢に出てくる少年	P 好奇心	N 無関心		
月城 紫音(つきしろ しおん)(メモリー)	P 慕情	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
インフィニティ・ウェポン	2	3	マイナー	-	自身	宣言	-	
効果: 武器作成。1シーン持続。 攻撃力:[Lv+3] 防御力:[Lv+1]/[Lv*2+6]								
シャイン・ブレード	2	2	マイナー	至近	自身	宣言	-	
効果: 攻撃力を[Lv+2]点上昇								
ライトウェイト・モード	2	2	メジャー	武器	-	<射撃><白兵>	-	
効果: 対象の[避け]に[Lv]個のダイスペナルティ								
御使いの声	2	2	リアク	至近	自身	シンドローム	-	
効果: [Lv]個のダイスボーナス								
クリスタライズ	2	4	メジャー	-	-	シンドローム	100%↑	
効果: 攻撃力[Lv*2]点上昇。装甲無視 (防御有効)								
パーフェクトコントロール	1	4	オート	至近	自身	自動	80%	
効果: 判定の達成値を+10する。判定後HPを5点失う。1シーンに1回								
万能器具	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 日用品作り出すエフェクト。<RC>にて判定。								
ウサギの耳	★	2	メジャー	至近	自身	<知覚>	-	
効果: <知覚>にLv個のダイスボーナス								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

過去
6歳の時の誕生日の日に父と母の2人を弟と2人と待っていたが、帰ってきたのは1人の男だった。その男は、真っ赤になった槍と母の頭を持って自分の元に近ずいてきて、槍を向けてきた、その時自分と同じ色の髪が揺れた。瞬きをする時間すらもなかった、次の瞬間、自分の顔に暖かい物がついた。それと同時に弟の体が私の前に倒れこんだ。その瞬間私の中「ナニカ」が動いき声が聞こえた。「さあ、紫音。目を瞑って、良いよっていうまで目を開けちゃダメだよ。」優しい男性の声がした。言葉通りにして時を待った。その音は、すぐに来た。「もういいよ。...次の会う時はもう覚えてないと思うけどまたあえるといいな」優しい声はすぐに消えた。目を開けたら自分以外誰もいなかった。目の前には赤...紅...朱...襲い掛かってきた男も優しい声の男性もいなかった。その先のことは、よく分かっていない、覚えているのは女性のこえだった。
自分はUGNという組織に保護された。あの日の自分を見つけてくれた女性は「神埼 紫音」というらしいその紫音さんにはよくしてもらった。聞いたところ私は